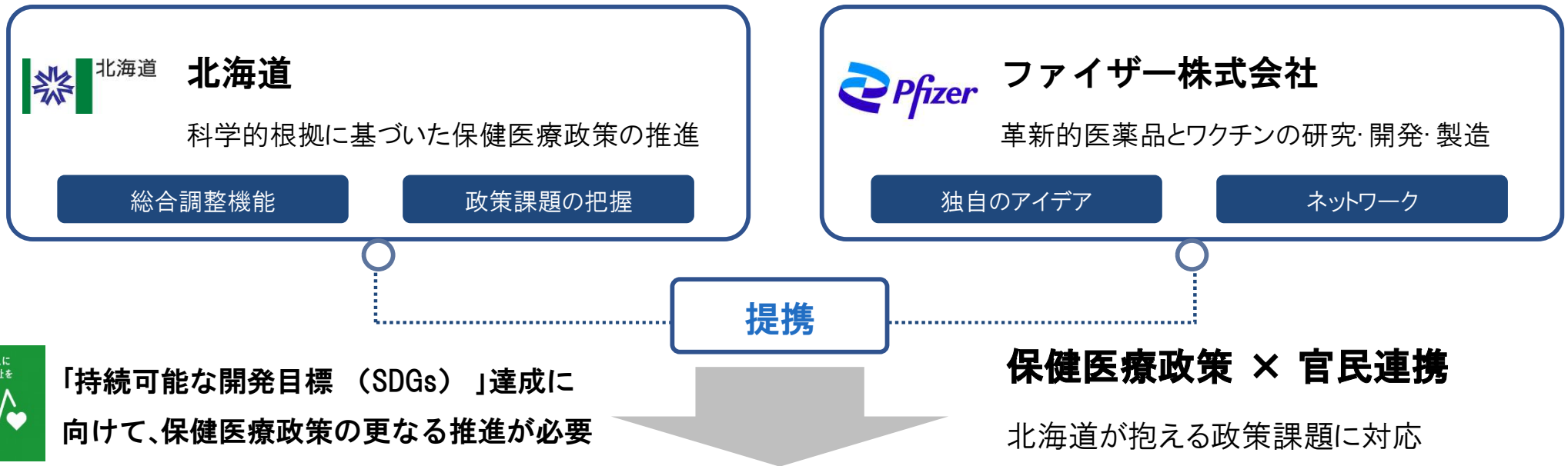


北海道とファイザー株式会社との包括連携協定について

- 北海道とファイザー株式会社は、保健医療政策を含めた道政上の重要な政策課題の解決に向けた連携・協働を通じて、活力ある地域社会の形成を促進する

政策課題

- 3年超の新型コロナウイルス感染症対応の中での課題や経験を踏まえ、政策を推進する必要
- 北海道特有の感染症を含め、多くの感染症が道民の健康に脅威を与えている



「持続可能な開発目標（SDGs）」達成に向けて、保健医療政策の更なる推進が必要

保健医療政策 × 官民連携
北海道が抱える政策課題に対応

・ ①若者の健康教育の推進

梅毒
健康教育

・ ②医療提供体制の充実・強化

薬剤耐性
講演

・ ③道特有の感染症対策の推進

ダニ媒介感染症

・ ④北海道の魅力発信の推進

道産加工食品
魅力発信

・ ⑤ダイバーシティ

多様性

・ ⑥ワーケーション・就業体験の推進

課題解決

- 若者や北海道特有の感染症への対応、基盤となる医療の標準化、ダイバーシティにかかわる発信を通じて、科学的なエビデンスに基づいた保健医療政策の推進、豊かな社会形成に寄与
- 道政上の重要な政策課題を解決（北海道の魅力発信・地域貢献）